

2022年度通常公募 団体情報シート				
団体名	公益社団法人日本サードセクター経営者協会		団体web サイトURL	http://www.jacevo.jp
主眼	申請事業名		申請受付番号	220125
	多角的福祉事業体の創出		申請事業の分類①	①草の根活動支援事業
			申請事業の分類②	①-1 全国ブロック
附属			申請事業の分類③	
優先すべき社会の諸課題選択科目				
領域①	3) 地域社会における活力の低下その他の社会的に困難な状況に直面している地域の支援に係る活動		領域②	
分野①	⑦ 地域の働く場づくりの支援や地域活性化などの課題解決に向けた取組の支援		分野②	
	⑧ 安心・安全に暮らせるコミュニティづくりへの支援			
領域③	0		領域④	
分野③			分野④	
申請事業概要				
<p>介護保険、障がい者総合支援法、子ども子育て支援新制度などの公的制度を使って縦割りの特定分野の活動だけを行っている福祉事業体が多い中、多様な制度を組み合わせて活用し、さらには民間事業体としての独自事業をも加えることで、単独では継続的なサービスの提供が難しいといわれている制度外サービスをも提供するという多角的な事業展開を行う福祉事業体モデルを普及させる。これは事業体としての持続性、成長可能性をもたらすだけでなく、一つの事業所で地域の多様な利用者の多様なニーズに効果的に応えることも可能にする。具体的な事例をしめしながら持続可能な収益構造をつくとともに、人材の確保育成を行う。①NPO法人あいあい（高齢者・障がい者・子どもへの制度内サービスだけでなく、福祉マンションや配食サービスなどで稼ぎ、たすけあいの制度外サービスの提供している。200人を超える職員の4割はひとり親家庭や障がい児がいる家庭である。）②NPO法人福祉サポートさわか愛知（制度内サービスと制度外サービスによる提供時間は同時間であるというこだわりの経営にてボランティアから活動を始める人材が専門性を向上させている。）</p>				

団体組織情報			
1	●設立・法人取得年月日		
	設立年月日		2019/09/01
	法人格取得年月日		2019/12/28
2	●団体概要		
	団体概要		<p>①つなぐ事業：サードセクター組織の経営者同士が経営課題を話し合う相互援助の場と機会を提供する。 ②伸ばす事業：各種講座・セミナーの開催を通じてサードセクター組織の経営力を向上し、コンサルタントの養成・派遣により次世代の経営者層を育成する。 ③提言事業：サードセクター組織の経営者集団としての立場から各種調査研究活動を実施し、政府・行政や企業、社会に対する提言活動を行う。</p>
3	●代表者情報		
	代表者名		田島 誠一
	代表者の役職		代表理事
	代表者名 2		後
	代表者の役職 2		房雄
4	●役員		
	役員の数		73人
	(その内) 監事/監査役・会計参与の人数		2人
	置いている監事のうち公認会計士または税理士の人数		1人
5	●事務局職員		
	職員・従業員合計		6人
	以下、職員・従業員の内訳		
	常勤・有給・有期		1人
	常勤・有給・無期		0人
	常勤・無給(有期・無期)		0人
	非常勤・有給・有期		5人
	非常勤・有給・無期		0人
	非常勤・無給(有期・無期)		0人
6	●資金管理体制		
	決済責任者、経理担当者、通帳管理者のうち、決済責任者と通帳管理者が異なること		異なっている
7	●区分経理・帳簿		
	1.必要な会計帳簿が備えられている		はい
	2.業務別に区分経理ができる体制である		はい
8	●監査		
	年間決算の監査を行っているか		①監事で実施

助成実績		
1	前年度の助成件数 (件)	12 団体
2	前年度の助成総額 (円)	2550万
3	助成事業の実績内容	
	2010年～2011年、内閣府地域社会雇用創造事業 起業支援金交付 147社 (交付額:263,000,000円) 2012年 復興支援型内閣府地域社会雇用創造事業 63社(交付額:157,500,000円) 2020年 休眠預金 新型コロナウイルス対応支援助成事業 12社 (交付額25,500,000円)	